



祝300回記念号

本委員会の活動や、安全に関する知識・取り組みを発信しながら、ついに300号を迎えました。
これまで発行してきた数々のバックナンバーの中から、長年委員会に携わってきた皆さんが印象に残っている記事をご紹介します。

300号という大きな節目を迎えられたことを、大変嬉しく思います。
これまで発行を支えてくださった歴代委員長、委員の皆様、そして安全活動にご協力いただいた全ての皆様に心より感謝申し上げます。
安全は特別なことではなく、一人ひとりの日々の意識と行動の積み重ねによって守られるものです。

委員会としても改めて安全への初心を胸に刻み、皆様とともに安全で働きやすい職場づくりに取り組んでまいります。
これからも皆様のお力を借りながら、さらなる安全衛生水準の向上に寄与できればと思います。

安全衛生向上委員会 委員長

伊藤 慶昭

No.298

委員長おすすめ記事

いつも現場の安全を重視した内容が多い中、産休・育休という制度をテーマにした内容というのは珍しく、こういった支援制度の紹介、実際に取得した人の声を掲載することで、本当は取得したいけど取得してもいいのが悩んでいる人の制度利用の一助になればと思いました。



大阪編集広報担当委員 おすすめ記事



No.231

大阪のアリーナ現場で導入した『デジタルサイネージ』現場のチーフの周知と、安全作業への注意喚起を強化する目的で現在も継続している安全活動のひとつです。そして講習会としては長く継続している『フォークリフト講習会』の内容も盛り込んだ記事です。コロナ禍での安全活動をどう行っていくのか、模索した時期だと記憶しています。



前東京委員会会長 おすすめ記事

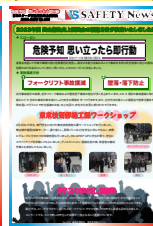


No.258

私が印象に残っているのは、2023年2月・4月号の記事です。コロナ禍を経て、催し物に少しずつ本来の熱気が戻ってきたことを感じる内容でした。一方で、写真ではまだ多くの人がマスクを着用しており、当時の緊張感も思い出されます。そのような中でも SAFETY News! を止めることなく継続してきたことは、安全活動を途切れさせない大切な取り組みでした。300号まで続いてきたことに、大きな意義を感じます。



No.260



アーカイブはホームページにて公開中！
過去13年分を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

<https://nihonstage.co.jp/about/safety/safetynews/>



令和8年度安全大会 東京

令和8年6月17日(水)、URAYASU舞STUDIOにて安全大会(東京)を開催しました。



①安全講話 代表取締役社長:山下雅也
安全を守るための今後の課題として、一人ひとりが
「事故を起こさない」
「事故を起こさせない」
「事故に至らせない」
という意識を持つ重要性が示されました。

②事故統計報告 設計・安全監理課:角谷裕貴
過去1年間に発生した東京管轄内の事故の集計・分析と、安全衛生向上委員会の活動報告が行われました。



③安全講話
「労働災害から考える対応思考」
NPO法人日本舞台技術安全協会事務局長 柿崎伸一様
コンサート業界における国内外の労働災害事例をもとに、具体的な事故対応策や関連法令について学びました。
また、「舞台技術サービス業」が日本標準産業分類において独立した専門業種となったことについて説明を受けました。
技術スタッフとしての専門性だけでなく、サービス業として周囲への配慮や声かけの重要性を改めて認識しました。

④KYT、ヒヤリハットディスカッション
「事故発生時の対応」 施工課:山本修平 / 林梓

実際の社内事故を題材に、危険予知トレーニング(KYT)では事故を未然に防ぐポイントを確認しました。
グループディスカッションでは事故発生時の報告先や報告内容、必要な写真の撮影方法、対応手順について活発な意見交換が行われました。
事故発生時の対応フローを共有する有意義な機会となりました。

今回は協力会社32名、東京社員63名の計95名にご参加いただきました。

安全大会を通じて、一人ひとりの意識と仲間同士の気配りや声かけの大切さを共有しました。
社内外の皆様とともに考え、意見を交わすことで、安全に対する共通認識を深める場となりました。
学んだ知識や気づきを日々の業務で実践し、

安全で安心して働ける職場づくりに取り組んでいきましょう。

MUSIC AWARDS JAPAN 2026 受賞 最優秀ライブ美術大道具スタッフ賞又員

Mrs.GREENAPPLE 『DOMETOUR 2025 "BABEL no TOCH"』

このたび、当社が舞台美術に携わった作品が受賞しました。本賞は、音楽ライブやイベントを支える技術スタッフの功績を顕彰するとともに、舞台美術分野の社会的認知度の向上と、業界全体の発展を目的として創設されたものです。受賞作品に携わったスタッフの日々の取り組みが、このような形で評価されたことは、今後の舞台づくりに向けた大きな励みとなりました。

今回の受賞を糧に、今後もより良い舞台づくりに努めてまいります。

安全意識の向上を目指した技能実習！

フォークリフト講習会開催のお知らせ

安全衛生向上委員会では、安全意識の向上を目的として、フォークリフト講習会を開催します。
資格の有無を問わず、普段フォークリフトを運転しない方も参加できます！

日程	2026年9月2日(水) 10:30 ~ 16:00 (受付開始 10:00)	内容	・フォークリフト関連事故の事例紹介 ・事故防止に向けたディスカッション ・タイプの異なるフォークリフトの乗車体験 ・最近の事故を再現した実技訓練 ・誘導方法の実践 など ※詳細は別途ご案内をご参照ください。
場所	URAYASU舞STUDIO		
持ち物	・ヘルメット ・動きやすい服装		

皆様のご参加をお待ちしております！